

第5号議案

令和2年度 ちはら台地区社会福祉協議会 全体計画

活動部門	内 容
総会	年1回 令和2年4月26日(日) 午前10時～自治会館
理事会	年3回 7月5日、10月4日、4月3日(予定)
役員会	年1回以上 ※必要に応じ会長が招集
部会連絡会議	年4回 6月7日、9月13日、12月6日、3月7日(予定)
第2層協議体会議	年4回 部会連絡会議終了後に実施
福祉行動計画推進委員会	年2回 ※必要に応じ委員長が招集
通いの場移行促進事業	市原市の方針決定後、検討
役員研修会	令和3年3月6日(土)に実施予定
秋の演奏会	10月18日(日) ちはら台コミュニティセンター
ちはら台福祉のつどい	11月15日(日) ちはら台コミュニティセンター
福祉バザー	11月8日(日) コミセン文化祭にて実施
災害支援ボランティア事業	令和3年2月6日(土) 実施予定
市社協会議関係	市社協評議員会 3回 地区社協連絡会 3回
広報活動	広報誌「かずさのみち」9月、3月 年2回発行
部会活動	
① 総務部会	地区社協事業部門のバックアップ。 ・事務局運営と財源の確保 ・人材育成事業の開催 秋の演奏会 10月18日(日) 福祉のつどい 11月15日(日) ・理事会、部会連絡会及び役員研修会等の招集開催 ・福祉バザー実施：11月8日(日) コミセン文化祭にて
② 直接支援部会	住民相互の助け合い活動の充実・強化(直接支援者の募集等) 住民の日常生活上の困りごとなどの相談(出張相談会等)を充実・拡大。
③ 見守り支援部会	孤独な高齢者・障がい者が安心して生活できるよう定期訪問を実施。
④ 児童支援部会	生活上の問題点を把握し、関係する援助組織へ情報提供を実施。 子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流が図れる場の提供 子育て相談支援と情報の提供。 (子育て広場・すまいる・広場のびのび)
⑤ 高齢者支援部会	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進すると共に地域での孤立化を防止。 (ふれあいサロン・憩いの広場)
⑥ 障がい者支援部会	障がい者が健常者と共に、バリアフリースポーツ・ミニコンサート、野外体験等を通じ、心と体の健康維持・向上のための支援活動の実施。
⑦ 小城福祉ネット部会	小学校区ごとに、子どもの見守りや防犯・防災活動を推進し、安心・安全な街づくりに取り組む。

**令和2年度 ちはら台地区社会福祉協議会 部会別活動計画**  
**総務部会**

部会名	総務部会	部会長	金子 隆由	会員数	7名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉活動拠点（事務所）の運営と財源の確保。</li> <li>・部門間の活動情報の共有化による連携の強化と福祉サービスの更なる向上</li> <li>・各事業部門のサポート</li> </ul>				
取組事業	<p>各部門定例会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定時総会 令和3年4月予定</li> <li>・理事会 年3回予定</li> <li>・部会連絡会議 年4回予定</li> <li>・総務部会 毎月1回 年12回予定</li> <li>・各会議の議事録の作成</li> </ul> <p>イベント等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の演奏会 10月18日（日）開催予定</li> <li>・福祉バザーの開催 11月8日（日）コミセン文化祭会場にて開催予定</li> <li>・福祉のつどい 11月15日（日）開催予定</li> <li>・災害支援ボランティア避難訓練 令和3年2月9日（土）開催予定</li> <li>・役員等1日研修会 令和3年3月6日（土）実施予定</li> </ul> <p>各部門の調停業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部門の予算確保と決算の確認</li> </ul> <p>広報誌「かずさのみち」作成発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋号9月、春号3月の年2回の発行</li> </ul>				

**直接支援部会**

部会名	直接支援部会	部会長	鈴木 俊江	部会員数	50 名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談者・利用者の日常の困りごとを傾聴し、支援者とともに対応する。</li> <li>・「福祉の総合相談窓口」を開催する。（毎月第3土曜日）</li> <li>・「たすけあい隊」の支援の幅を広げる。（生活支援として出来ること）</li> <li>・新しい直接支援者（ボランティア）の方と共に、講習会・研修会などを行う。</li> <li>・地区外の講習会・研修会などに参加する。</li> </ul>				
取組事業	<p>①相談・直接支援受付窓口</p> <p>②直接支援</p>				
事業名	たすけあい隊受付窓口	事業名	たすけあい隊直接支援		
責任者	立石裕子	責任者	立石裕子		
実施会場	窓口（地区社協事務局内）	実施会場	各支援場所		
事業内容	受付窓口：相談支援は、利用者からの相談内容を聞き取り、直接支援たすけあい隊や関係機関等を紹介する。  直接支援は利用者のニーズに対応し、支援者と結ぶコーディネイトをする。	事業内容	預かり・見守り（幼児、高齢者など） 付添い（買い物、通院、話し相手など） 家事（掃除、洗濯、草取りなど） 代行（買い物、薬の受取りなど） *謝礼金（1時間500円）		
年間予定	奇数月 第4火曜日 年6回 窓口担当者会議 地区外研修会などへ参加	年間予定	年2回 たすけあい隊ボランティア会議 （講習会・研修会または交流会を含む）		

## 児童支援部会

部会名	児童支援部会	部会長	河本 千鶴代	部会員数	38名		
部会目標	①子育て中の親子が自由に参加し、相互に交流をはかれる場の提供 ②子育て相談支援並びに情報の提供						
取組事業	①親子交流、集いの場の提供 ②子育て相談窓口支援、情報提供						
事業名	子育て広場		事業名	すまいる			
責任者	高橋 葵		責任者	河本 千鶴代			
実施会場	ちはら台コミュニティセンター 2階会議室・他		実施会場	水の江小学校 学童教室			
事業内容	①『子育て広場』の年間活動計画策定と円滑な運営 (企画型) ②親子交流の場の提供と子育て相談窓口支援		事業内容	①『すまいる』の年間活動計画策定と円滑な運営 ②親子集いの場の提供と子育て支援情報の提供			
年間予定	①『子育て広場』開催 毎月 第2木曜日 10時～11時30分 10回開催予定 ②定例部会・・毎月開催		年間予定	①『すまいる』開催 平日毎日 10時～11時30分 ②定例部会・・奇数月開催			
事業名	広場のびのび						
責任者	西本 千代						
実施会場	ちはら台コミュニティセンター 2階会議室						
事業内容	①『広場のびのび』の年間活動計画策定と円滑な運営 ②親子交流の場の提供と子育て相談窓口支援						
年間予定	『広場のびのび』開催 毎月 第1・3月曜日 10時～11時30分 20回開催予定						

### 【3事業合同行事】

#### 『クリスマス会』

・12月子育て広場にて開催予定、あすみ吹奏楽団の演奏とプレゼント渡し

#### 『夏のお楽しみ会』

・7月 劇団「風の子」による劇 上演開催予定

## 高齢者支援部会

部会名	高齢者支援部会	部会長名	秋山 廣志	部会員数	42 名
部会目標	地域高齢者のコミュニケーションを図り、健康増進と生きがい造りを推進するとともに、地域での孤立化を防止する。				
取組事業	①食事会		②茶話会		
事業名	ふれあいサロン（食事会）		事業名	憩いの広場（茶話会）	
責任者	柏原 裕子		責任者	若林 弘子	
実施会場	コミセン第1、2会議室 支所会議室（9.17）		実施会場	コミセン第1、2会議室 視聴覚室	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・談話、食事会、誕生日会</li> <li>・各種レクリエーション</li> <li>・野外交流会</li> <li>・健康体操</li> </ul>		事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・談話、茶話会</li> <li>・カラオケ交流会</li> <li>・ゲーム</li> </ul>	
年間予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第3木曜日（除8月&amp;1月）</li> <li>・野外交流会</li> <li>・健康相談・健康体操</li> <li>・クリスマス会</li> </ul>		年間予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則毎月第1木曜日</li> <li>・11月、12月は第2木曜日</li> <li>・1月は第1月曜日</li> <li>・12月 クリスマス会</li> </ul>	
特記事項	・年間予定のうち4月16日は新型コロナウイルス対策の為中止。		特記事項	・年間予定のうち月2日は新型コロナウイルス対策の為中止。	

## 見守り支援部会

部会名	見守り支援部会	部会長	小松 範人	部会員数	26 名
部会目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・孤独な高齢者及び障がい者が安心して生活出来るように定期的に訪問する。</li> <li>・生活上の問題点を把握し、関係する援助組織へ情報提供する。</li> <li>・活動の周知を図り見守り対象者の拡大につなげる。</li> </ul>				
取組事業	見守り支援				
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 安心訪問員活動養成講座</li> <li>② 安心訪問員による見守り支援活動の継続と対象者の発掘</li> <li>③ 部内会議： 各月1回開催（年10回） <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り対象候補者の検討、見守り結果報告と情報交換を行う</li> </ul> </li> <li>④ 安心訪問員の確保と学習会を開催しスキルアップを図る</li> <li>⑤ 小城福祉ネット（自治会）との情報交換、協働活動を進める</li> <li>⑥ 直接支援部会及び民生委員との相互の情報提供を行う</li> <li>⑦ その他、福祉関係諸団体との相互の情報提供を行う</li> <li>⑧ 通いの場への訪問</li> </ol>				

## 障がい者支援部会

部会名	障がい者支援部会	部会長	樋口 誠一郎	会員数	17名														
部会目標	障がい者と健常者が一同に集い、バリアフリースポーツ、ミニライブコンサート、野外活動を通じて、障がい者の心と体の健康維持・向上を図る。ふれあいコンサートを一般健常者と障がい者の交流の場とし、理解を一層進める。 さらに、活動の推進により障がい者が運営の主体となるよう行動を支援する																		
取組事業	<p>① 部会会議 毎月、原則第1土曜日 13:00～ コミセン第4会議室 11回開催 年間活動計画の実施案検討、準備その他について審議し具体化する。</p> <table border="1"> <tr> <td>② 虹の会 責任者：根岸 茂</td> <td>③ ちはら台ボッチャクラブ 責任者：門脇 委雄</td> </tr> <tr> <td>会場：コミセン第1～3会議室</td> <td>会場：コミセン体育室</td> </tr> <tr> <td>・5回実施：6月21日、9月27日、 11月29日、1月24日、 2月28日(ふれコン) バリアフリースポーツで体を動かし、汗を流し、ミニライブコンサートで和やかな時間を過ごし心と体の健康増進を図る。交流会で相互に語り合い、活動の進化、多様化などの具体化をはかる。</td> <td>1. ボッチャは全世代が共にプレイできる最適のスポーツである。場は参加者の練習の場であり、体と心を動かし健康増進を図り、かつ相互の交流を進める。 バリフリプロで実施。 2. 市原市事業「通いの場」でボッチャ指導を進める。 セット用具利用促進を図る。</td> </tr> <tr> <td>④ 野外体験会 責任者：佐久間 美恵子</td> <td>⑤ バリアフリースポーツを楽しむ 責任者：岡本 久</td> </tr> <tr> <td>会場：大網海岸、稻毛海浜公園</td> <td>会場：コミセン体育室</td> </tr> <tr> <td>実施予定時期；7月、10月 障がい者が自然の中へ一步足を踏み込み、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸で散歩、簡単な海水浴などを体験することにより、心と体を豊かにする。 その支援を当部会が行う。</td> <td>・5月24日、7月12日、10月18日 障がい児童及び障がい者がボッチャ、車椅子バスケット、フーセンバレー、バドミントン、卓球、自家製紙飛行機を飛ばすなど存分に、大汗をかいてプレイし楽しむ場とする。 保護者の情報交換の場として生かす。</td> </tr> <tr> <td>⑥ 車イス利用者映画会 責任者：益山 祥治</td> <td></td> </tr> <tr> <td>会場：コミセン視聴覚室</td> <td></td> </tr> <tr> <td>年3回開催 5月26日、10月25日、2月23日 画像芸術を通じて広い世界と触れ合い、心の豊かさを養成する。</td> <td></td> </tr> </table>	② 虹の会 責任者：根岸 茂	③ ちはら台ボッチャクラブ 責任者：門脇 委雄	会場：コミセン第1～3会議室	会場：コミセン体育室	・5回実施：6月21日、9月27日、 11月29日、1月24日、 2月28日(ふれコン) バリアフリースポーツで体を動かし、汗を流し、ミニライブコンサートで和やかな時間を過ごし心と体の健康増進を図る。交流会で相互に語り合い、活動の進化、多様化などの具体化をはかる。	1. ボッチャは全世代が共にプレイできる最適のスポーツである。場は参加者の練習の場であり、体と心を動かし健康増進を図り、かつ相互の交流を進める。 バリフリプロで実施。 2. 市原市事業「通いの場」でボッチャ指導を進める。 セット用具利用促進を図る。	④ 野外体験会 責任者：佐久間 美恵子	⑤ バリアフリースポーツを楽しむ 責任者：岡本 久	会場：大網海岸、稻毛海浜公園	会場：コミセン体育室	実施予定時期；7月、10月 障がい者が自然の中へ一步足を踏み込み、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸で散歩、簡単な海水浴などを体験することにより、心と体を豊かにする。 その支援を当部会が行う。	・5月24日、7月12日、10月18日 障がい児童及び障がい者がボッチャ、車椅子バスケット、フーセンバレー、バドミントン、卓球、自家製紙飛行機を飛ばすなど存分に、大汗をかいてプレイし楽しむ場とする。 保護者の情報交換の場として生かす。	⑥ 車イス利用者映画会 責任者：益山 祥治		会場：コミセン視聴覚室		年3回開催 5月26日、10月25日、2月23日 画像芸術を通じて広い世界と触れ合い、心の豊かさを養成する。	
② 虹の会 責任者：根岸 茂	③ ちはら台ボッチャクラブ 責任者：門脇 委雄																		
会場：コミセン第1～3会議室	会場：コミセン体育室																		
・5回実施：6月21日、9月27日、 11月29日、1月24日、 2月28日(ふれコン) バリアフリースポーツで体を動かし、汗を流し、ミニライブコンサートで和やかな時間を過ごし心と体の健康増進を図る。交流会で相互に語り合い、活動の進化、多様化などの具体化をはかる。	1. ボッチャは全世代が共にプレイできる最適のスポーツである。場は参加者の練習の場であり、体と心を動かし健康増進を図り、かつ相互の交流を進める。 バリフリプロで実施。 2. 市原市事業「通いの場」でボッチャ指導を進める。 セット用具利用促進を図る。																		
④ 野外体験会 責任者：佐久間 美恵子	⑤ バリアフリースポーツを楽しむ 責任者：岡本 久																		
会場：大網海岸、稻毛海浜公園	会場：コミセン体育室																		
実施予定時期；7月、10月 障がい者が自然の中へ一步足を踏み込み、心で感じることが求められている。野外用車いすを利用し海岸で散歩、簡単な海水浴などを体験することにより、心と体を豊かにする。 その支援を当部会が行う。	・5月24日、7月12日、10月18日 障がい児童及び障がい者がボッチャ、車椅子バスケット、フーセンバレー、バドミントン、卓球、自家製紙飛行機を飛ばすなど存分に、大汗をかいてプレイし楽しむ場とする。 保護者の情報交換の場として生かす。																		
⑥ 車イス利用者映画会 責任者：益山 祥治																			
会場：コミセン視聴覚室																			
年3回開催 5月26日、10月25日、2月23日 画像芸術を通じて広い世界と触れ合い、心の豊かさを養成する。																			

## 小城福祉ネット部会

部会名	小城福祉ネット部会	部会長	古沢 裕之	会員数	60名
部会目標	'市原市地域福祉計画' や '市原市地域福祉活動計画' が目標とする、地域住民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、地区社協と連携・協働しながら小学校区単位において住民の日常生活を支える視点に基づく地域福祉活動の推進に努める。				
取組事業	<p>(1) 子どもの安全・安心を守る活動の推進（あいさつ運動の促進など） (2) 地域の安全を守る活動の推進（各小学校区ごとの特性に合わせた活動実施） ・地区防災計画策定に協力 ・防犯パトロール（わんわんパトロールのPR）</p>				